

令和 7 年度 第 3 回小委員会のテーマ及び論点

(8 月 21 日開催)

【テーマ I】

公共インフラ（道路）の維持更新に係る財政需要と税制

＜論点＞

今後、建設後 50 年以上経過する道路橋等の割合が高くなる中、地方自治体は、道路（橋梁・トンネル含む）の維持・管理に必要な財源をどのように確保していくべきか。

＜検討項目＞

- 道路（橋梁・トンネル含む）の維持・更新にかかる将来的な財源確保の在り方と税
 - － 財源調達の考え方（税・公債・交付金等）
 - － 税に求められる役割や役割分担

【テーマ II】

自動車関連税制の在り方

＜論点＞

今後の税制改正を見据え、自動車関連税制はどうあるべきか。

＜検討項目＞

- 税込中立の下、取得時における課税の在り方（負担軽減等）や、保有時における税負担の在り方（重量及び環境性能に応じた公平・中立・簡素な税負担）
 - － 課税根拠（原因者負担、財産税的性格等）
 - － 課税標準（重量、CO₂排出量等）
 - － グリーン化の促進と重課・軽課（EV・HVの課税の在り方）